

「水稻直播・子実用トウモロコシ」フォーラム in 岩手  
(令和2年度農研機構東北農業研究センターアドバイザーボード(水田作))  
開催要領

国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構  
東北農業研究センター

**1 趣 旨**

農業従事者の減少・高齢化の急速な進行に伴い、担い手への農地の集積・集約化による経営体の規模拡大が進み、一方では効率的な水田農業の確立に向けた基盤整備や大区画化が進む中で、将来の水田農業を支える水稻の省力・低コスト栽培技術や、大規模な耕種経営体に合った省力的な作物の導入・拡大が喫緊の課題である。

これらを背景に、東北地域においては、水稻直播栽培が着実に拡大し、また、省力的な作物として子実用トウモロコシ栽培への関心が一層高まってきている。そこで今般、岩手県における水稻直播栽培・子実用トウモロコシ栽培の取組状況と、日本海側では取組の少ない乾田直播栽培の山形県の取組状況に加え、農研機構東北農業研究センターが開発した子実用トウモロコシの調製技術体系について相互に検討する技術交流会を開催し、生産者、普及・研究機関、企業等が連携した水稻直播栽培と子実用トウモロコシ栽培の普及拡大と一層の技術向上を図る。

**2 開催日時** 令和3年3月10日(水) 10:30~16:30

**3 開催場所** 盛岡市民文化ホール(マリオス) 大ホール  
(盛岡市盛岡駅西通2丁目9-1、TEL:019-621-5100)

**4 開催内容** 別紙のとおり

**5 対 象** 生産者、農業関係団体、行政機関、普及指導機関、試験研究機関、民間企業、農研機構東北農業研究センターアドバイザーボード委員等

**6 主 催** 国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構東北農業研究センター

**7 共 催** 水稻直播および子実用トウモロコシ普及促進会、食料生産地域再生のための先端技術展開事業(社会実装促進業務)三県連携農業コンソーシアム、「知」の集積と活用場「東北農業のイノベーション技術創造」研究開発プラットフォーム、寒地・寒冷地水田農業研究ネットワーク

**8 後 援** 公益社団法人日本農業法人協会

**9 定 員** 会場内250名 [会場定数750名] (※別途web配信を予定)

**10 参加費** 無料

**11 新型コロナウイルス感染防止対策**

- ・新型コロナウイルス感染症の感染拡大の状況によっては、開催を中止する場合や、開催方法を変更する場合があります。
- ・発熱や咳が続いている方、新型コロナウイルス感染症の可能性を疑われる症状がある方、入国制限や入国後の行動制限が必要とされている国・地域等より帰国して14日を経過していない方は、出席をお控えください。
- ・会場の入口にて検温を実施しますので、ご協力をお願いいたします。
- ・各自マスクをご持参いただき、会場等での着用をお願いいたします。
- ・会場の入口に消毒液を用意しますので、入退場時の手指の消毒をお願いいたします。

**12 連絡先** 〒020-0198 岩手県盛岡市下厨川字赤平4  
農研機構東北農業研究センター 地域戦略部事業化推進室  
農業技術コミュニケーター 高橋 渉、小野 正隆  
TEL:019-643-3498 または 3496、FAX:019-641-7794  
E-mail:jigyoka@ml.affrc.go.jp

(別紙)

「水稻直播・子実用トウモロコシ」フォーラム in 岩手  
(令和2年度農研機構東北農業研究センターアドバイザーボード(水田作))  
プログラム

- |     |                               |   |             |
|-----|-------------------------------|---|-------------|
| 1   | 開 会                           |   | 10:30       |
| 2   | 挨 拶                           |   | 10:30~10:40 |
|     |                               | 農研機構東北農業研究センター所長 湯川 智行<br>岩手県農林水産部農業普及技術課総括課長 小原 繁  |             |
| 3   | 話題提供                          |   |             |
|     | 座 長                           | 農研機構東北農業研究センター生産基盤研究領域長 迫田 登稔<br>" 水田作研究領域長 佐藤 百合香<br>" 畜産飼料作研究領域長 下司 雅也                  |             |
| (1) | 岩手県における水稻直播・子実用トウモロコシ栽培の現状と課題 | 岩手県農林水産部農業普及技術課 農業革新支援担当課長 荻内 謙吾  | 10:40~11:10 |
| (2) | 水稻直播栽培の技術体系と課題                |   |             |
| 1)  | 乾田直播栽培                        |   |             |
| ①   | 岩手県中部地域                       | 岩手県中部農業改良普及センター 経営指導課 照井 儀明<br>花巻市 農事組合法人 みずほ 副組合長 菅原 道司                                  | 11:10~11:35 |
| ②   | 岩手県県南地域                       | 岩手県農林水産部農業普及技術課 農業革新支援担当 寺田 道一<br>奥州市 藤田農産 藤田 栄貴  | 11:35~12:00 |
|     |                               | (昼食・休憩 12:00~13:00)   |             |
| ③   | 山形県庄内地域                       | 農研機構東北農業研究センター 生産基盤研究領域 松波 寿典<br>三川町 株式会社 まいすたあ 代表取締役 齋藤 一志                               | 13:00~13:25 |
| 2)  | 湛水直播栽培                        | 農研機構東北農業研究センター 水田作研究領域 今須 宏美<br>岩手県農業研究センター 生産基盤研究部 吉田 宏<br>矢巾町 農事組合法人 桜屋ゆい 代表理事 白澤 和実    | 13:25~14:00 |
| (3) | 子実用トウモロコシの栽培・調製技術体系と課題        |   |             |
| 1)  | 栽培技術体系と課題                     | 紫波町産業部産業政策監 農村政策フェロー 小川 勝弘<br>農研機構東北農業研究センター 生産基盤研究領域 篠遠 善哉<br>紫波町 農事組合法人 水分農産 組合長 西田 真之介 | 14:00~14:25 |
| 2)  | 調製技術体系と課題                     | 農研機構東北農業研究センター 農業放射線研究センター 金井 源太<br>" 畜産飼料作研究領域 嶺野 英子                                     | 14:25~14:50 |
|     |                               | (休憩 14:50~15:00)  |             |
| 4   | 意見交換                          |   | 15:00~16:30 |
|     | 座 長                           | 農研機構東北農業研究センター 地域戦略部長 大谷 隆二   |             |
|     | パネラー                          | 話題提供者   |             |
| 5   | 閉 会                           |   | 16:30       |